オゼンピック®皮下注2mgを使用される方へ

オゼンピック®皮下注2mgによる 2型糖尿病治療ガイド

より良い血糖マネジメントのために、
週1回投与のオゼンピック®皮下注2mgによる
治療をはじめましょう

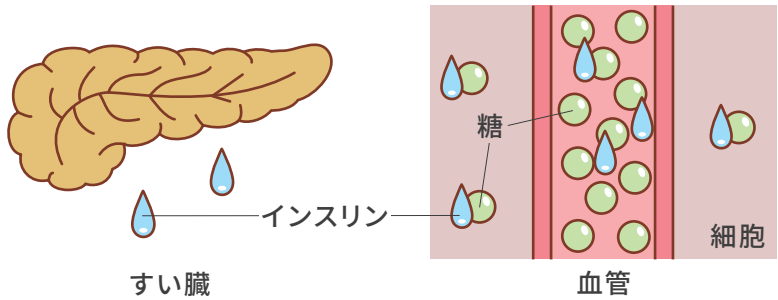
novo nordisk®

Sumitomo Pharma

オゼンピック®

2型糖尿病のある人では、インスリンの分泌が減ったり働きが弱くなったりしています※1

高血糖が長期間持続すると、**合併症**※2を起こすリスクが高まります。



※1 2型糖尿病では、過食、運動不足、肥満、ストレスなどの環境、加齢、遺伝などが原因といわれています。
※2 全身の細い血管や太い血管に起こる病気。細い血管では、糖尿病網膜症、糖尿病腎症、糖尿病神経障害（三大合併症）、太い血管では動脈硬化が進行し、脳卒中、心筋梗塞などを引き起こします。

日本糖尿病学会 編・著：糖尿病治療の手びき2023（改訂第58版増補），p15-34，南江堂，2023より作成

あなたに合わせた目標値を目指しましょう

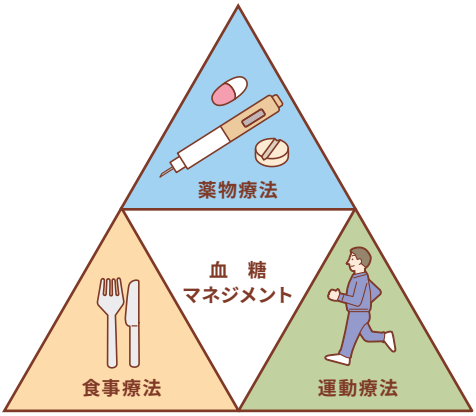
■血糖コントロール目標（65歳以上の高齢者については「高齢者糖尿病の血糖コントロール目標」を参照）

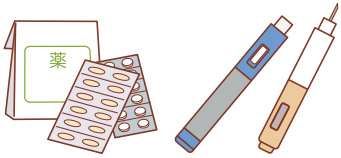
	コントロール目標値 注4)		
目　標	血糖正常化を目指す際の目標 注1)	合併症予防のための目標 注2)	治療強化が困難な際の目標
HbA1c（%）	6.0未満	7.0未満	8.0未満

治療目標は年齢、罹病期間、臓器障害、低血糖の危険性、サポート体制などを考慮して個別に設定する。

食事・運動療法とともに、患者さんごとの病態に合わせた薬物療法を行います

経口薬や注射薬などの薬物療法は、患者さん一人ひとりの病態に合わせて処方されます。





病態に合わせたお薬を選択して、血糖マネジメントを行い、目標値に近づけましょう。合併症を予防し、糖尿病のない人と変わらない人生を目指していきましょう。

注3)

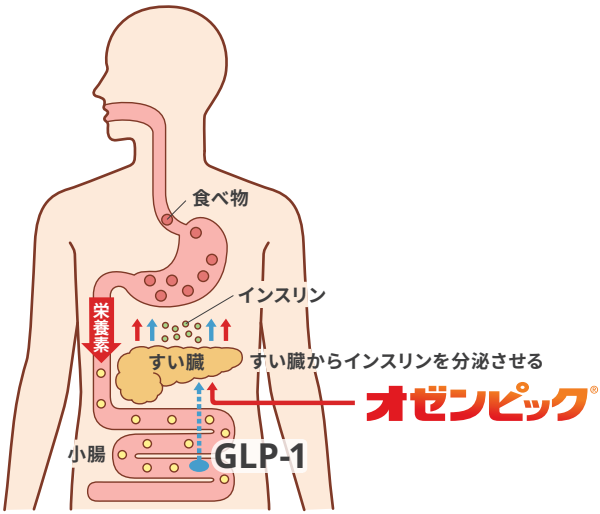
注1）適切な食事療法や運動療法だけで達成可能な場合、または薬物療法中でも低血糖などの副作用なく達成可能な場合の目標とする。
注2）合併症予防の観点からHbA1cの目標値を7%未満とする。対応する血糖値としては、空腹時血糖値130mg/dL未満、食後2時間血糖値180mg/dL未満をおおよその目安とする。
注3）低血糖などの副作用、その他の理由で治療の強化が難しい場合の目標とする。
注4）いずれも成人に対しての目標値であり、また妊娠例は除くものとする。

日本糖尿病学会 編・著：糖尿病治療ガイド2024, p23, 文光堂, 2024

オゼンピック®皮下注2mgは GLP-1受容体作動薬です

GLP-1受容体作動薬は血糖値に応じて、すい臓からインスリンを分泌させて血糖値を下げるお薬です。

GLP-1は、体内にあるホルモンです。
食事により小腸から分泌され、すい臓に働きかけてインスリンの分泌を促します。
血糖が高いときのみ作用し、血糖値を下げる働きをしますので、必要以上に血糖値を下げることがないのが特徴です。
体内のGLP-1はすぐに分解されてしまいますが、オゼンピック®を注射することで、GLP-1と同じように血糖値を下げ、血糖マネジメントを行います。



オゼンピック®皮下注2mgの主な副作用

消化器症状

- 吐き気や下痢・便秘などが起こる場合があります。
- 数週間で治まることもありますが、気になる症状があらわれたら、自分の判断で治療を止めず、主治医に相談してください。

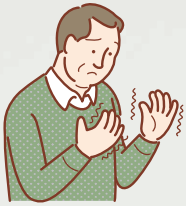
吐き気

下痢・便秘

低血糖

- スルホニルウレア薬やインスリンなどの他の糖尿病のお薬を併用している場合は、低血糖が起こりやすくなるため注意が必要です。低血糖の症状を感じたら、すぐに主治医に相談してください。

手足のふるえ



冷や汗が出る

血の気が引く

疲れやすい

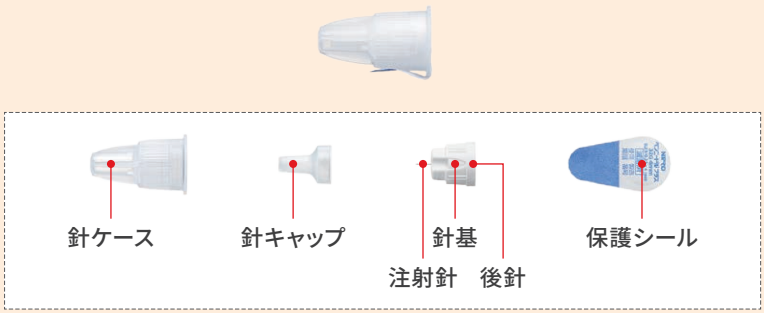
なお、インスリンからオゼンピック®に治療を変更した際に、高血糖をきたす場合があると報告されています。もし高血糖になった場合は、すぐに主治医に相談してください。
他にも気になることがありましたら、主治医に相談してください。

オゼンピック®皮下注2mgは、1本のペンで3つの用量の設定が可能です。

各部の名称

オゼンピック®皮下注2mg

注射針（A型専用注射針を用いてください。）



写真はペンニードル®プラス（医療機器認証番号：227AABZX00122000）を用いています。

ダイアルを回して0.25mg、0.5mg、1.0mgの投与量に設定することができます（9ページ参照）。
必ず主治医に指示された投与量を設定してください。

オゼンピック®皮下注2mgをお使いになる前に

注射の準備

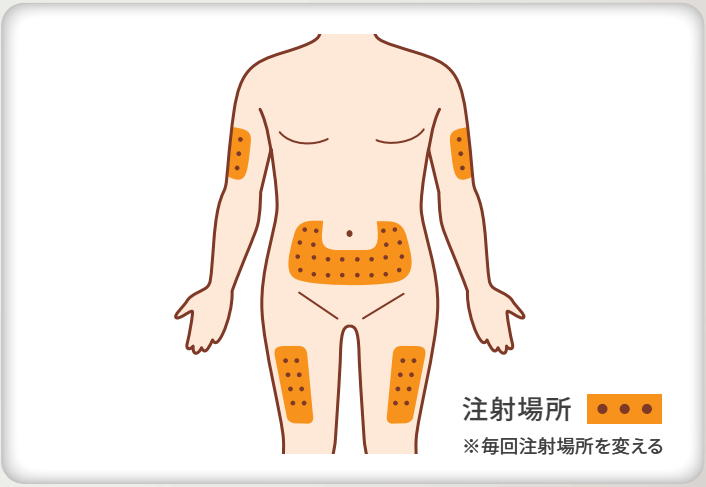
次のような状態の場合には使用しないでください。

- **使用期限が切れている場合**
- **一度凍った場合**
- **落としたりして衝撃を与えたり、誤った方法で保管されたりしたことにより、注入器の破損や異常がみられる場合**
- **薬液が無色澄明でない場合、浮遊物がみられる場合**

注射する場所の決定

注射する部位を確認してください。

注射部位は、おなか（腹壁）、上腕部の外側、太もも（大腿部）の外側が適しています。必ず主治医の指示に従って、“おなか”なら“おなか”のように毎回同じ部位に注射しましょう。しかし、いつも同じ場所ばかりに注射をしてしまうと、その場所（皮膚）が硬くなってしまい、オゼンピック®皮下注2mgの効き目が悪くなってしまうことがあります。同じ部位の中で、前回注射した場所より少なくとも2～3cm（指2本以上）ずらして広い範囲に注射しましょう。



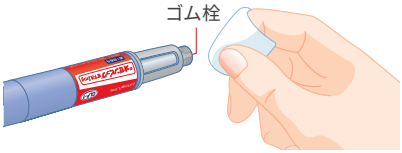
オゼンピック®皮下注2mgの使い方

ステップ1

注射針の取りつけ

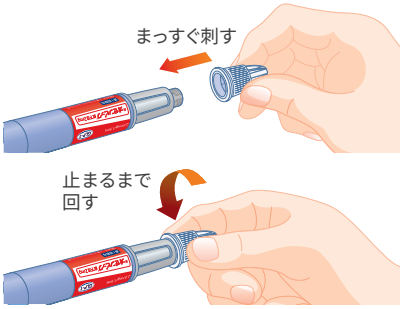
手指を石けんでよく洗ってください。

1 オゼンピック®のキャップをはずし、ゴム栓をアルコール綿で拭きます。

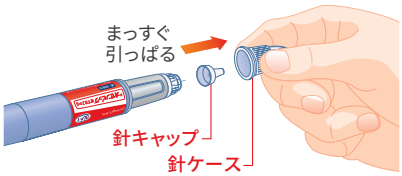


2 注射針をゴム栓にまっすぐ奥まで刺し、止まるまで回します。

注射針の保護シールをはがしたら
後針が曲がっているなどの異常がないか、確認します。



3 「針ケース」と「針キャップ」をまっすぐ引っぱってはずします。



● 針ケースは注射後使用しますので、廃棄しないでください（針キャップは捨ててください）。

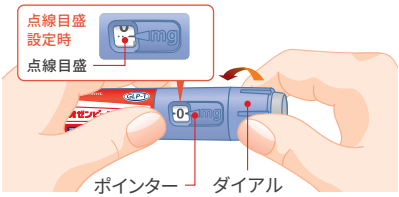
初回のみ

ステップ2（初回使用時のみ）

新しいペンを使用する前に 動作確認

2回目以降は動作確認は不要です。

a ダイアル表示が「0」であることを確認したうえで、ダイアルを「点線目盛（0のすぐ後）」に設定します。



b カートリッジ内の気泡を上部に集めます。

c 針先を上に向けたまま、注入ボタンを押し込みます。

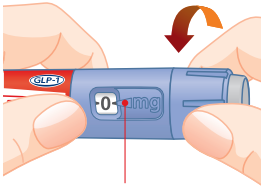
ペンの使用が
2回目以降

ステップ3へ

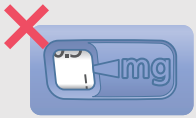
ステップ3

投与量の設定

4 ダイアル表示が「0」になっていることを確認のうえ、ダイアルを回して、指示された量（0.25mg、0.5mg、1.0mgのいずれか）をポインターに合わせます。



ポインター



ポインターから
ずれている場合

正しくポインターに
合わせた場合

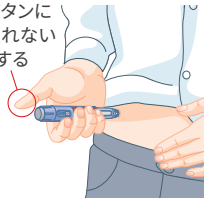
ダイアル表示の数字を
きちんとポインターに
合わせる

ステップ4

注射

5 注射部位を消毒し、注射針を皮膚の面に対して、まっすぐに根元まで刺してください。

注入ボタンに
指が触れない
ようにする



6 「カチッ」と音がするまで注入ボタンを真上から押してください。

※必ず確認して
ください。

ダイアル表示が
「0」に戻ります。

7 完全に薬液を注入するため、注入ボタンを押した状態で、6秒以上注射針を刺したままにしてください。

ゆっくり数えて
ください

ステップ5

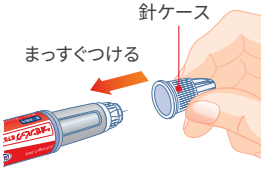
注射が終わったら

注射後は必ず直ちに注射針をはずしてください。

8 注射針に「針ケース」をまっすぐつけます。

針ケース

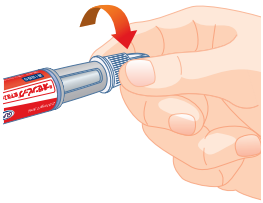
まっすぐつける



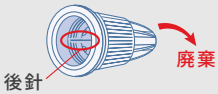
● 針キャップはつけないでください。

9 針ケースごと回し、まっすぐ引っぱって注射針をはずします。

注射針を
針ケースごと回す



はずした注射針は、
後針が折れているなどの
異常がないか確認した
うえで、廃棄します。



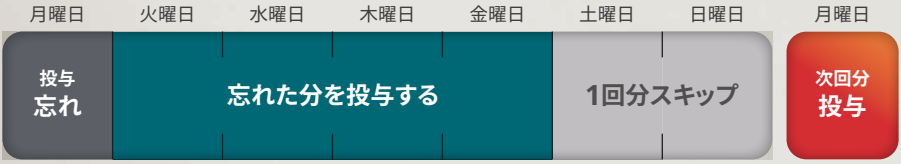
詳しい情報については取扱説明書をご覧ください。また、2型糖尿病の管理や、オゼンピック®の使用方法について
ご不明な点がありましたら、主治医または医療機関にお問い合わせください。

オゼンピック®皮下注2mgの注射を忘れてしまったら

次の投与予定日まで2日（48時間）以上の場合

気づいた時点で直ちに1回分を投与し、その後はあらかじめ決められた曜日に投与してください。

例）月曜日が投与日の場合



次の投与予定日まで2日（48時間）未満の場合

忘れた分は投与せず、次の投与予定日に1回分を投与してください。

倍の量を投与するなど、忘れた分を埋め合わせないでください。

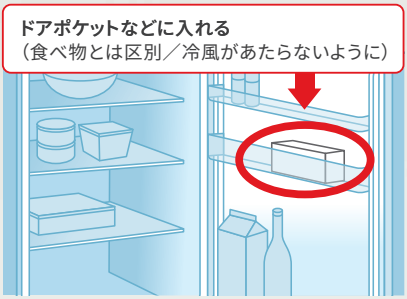
オゼンピック®皮下注2mgの保管方法

未使用の場合

冷蔵庫で保管してください。

⚠ 冷蔵庫で保管する場合の注意

- 凍結させないようにしてください。フリーザーの中や冷蔵庫内の冷風が直接あたるような場所には置かないでください。
- 一度凍ったオゼンピック®は使用しないでください。
- 冷蔵庫内に食べ物などとは区別して清潔に保管してください。

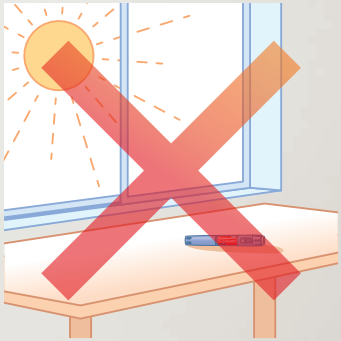


使用中の場合

室温（30℃以下）または冷蔵庫で保管してください。

- 使用開始後**8週間以内**に使用してください。

- オゼンピック®や注射針などは、お子様などの手の届かないところに保管してください。
- 次のような場所は避けてください。
  - ほこりやゴミが付着しやすい場所
  - 汚れやすい場所
  - 水のかかりやすい場所
  - 直射日光のあたる場所（窓辺など）
  - 極端に高温または低温になる場所（自動車内など）



よくある質問

Q オゼンピック®はいつ投与したらいいですか？

A オゼンピック®は、週1回、毎週同じ曜日に投与してください。

Q オゼンピック®はどのように投与したらいいですか？

A オゼンピック®は、注射薬です。オゼンピック®を注射する部位は、「おなか（腹壁）」、「上腕部の外側」、「太もも（大腿部）の外側」が適しています。

使い方については、8~9ページをご参照ください。**詳細については取扱説明書でご確認ください。**

Q オゼンピック®は食事と一緒に投与すべきでしょうか？

A オゼンピック®は食事に関係なく投与できます。

Q オゼンピック®の注射を忘れてしまった場合、どうすればいいですか？

A 投与を忘れた場合、以下の通りに対応してください：

- ✔ 次の投与予定日まで2日（48時間）以上の場合、気づいた時点で直ちに1回分を投与し、その後はあらかじめ決められた曜日に投与してください。
- ✔ 次の投与予定日まで2日（48時間）未満の場合、忘れた分は投与せず、次の投与予定日に1回分を投与してください。

倍の量を投与するなど、忘れた分を埋め合わせないでください。
10ページをご参照ください。

Q 投与する曜日を変更したい場合はどうしたらよいですか？

A 前回の投与から2日間以上（48時間以上）経過すれば、曜日の変更は可能です。
新たな曜日を決めた後は、その曜日で週1回の投与を継続してください。

Q 注射の度に空打ちをする必要はありますか？

A このペンは、注射の度に空打ちをする必要はありません。
初回、新しいペンを使用する前にのみ、必ず針先から薬液が出ることを確認してください（動作確認）。
2回目以降のペンの使用の際は、この動作確認は必要ありません。
8ページの「新しいペンを使用する前に」をご参照ください。

Q ダイアル表示が投与量から少しずれても正しい量が出ますか？

A ダイアル表示が0.25mg、0.5mg、1.0mg以外のところでは、絶対に投与しないでください。正しい量を設定するため、ダイアル表示の数字をきちんとポインターに合わせてください。

Q 使用済みの注射針の廃棄方法が通常のゴミと違うのはなぜですか？

A 感染症を防ぐためです。使用済みの注射針の廃棄方法については医療従事者の指示に必ず従ってください。

2型糖尿病の管理や、オゼンピック®の使用方法についてご不明な点がありましたら、主治医または医療機関にお問い合わせください。

故障かなと思ったら

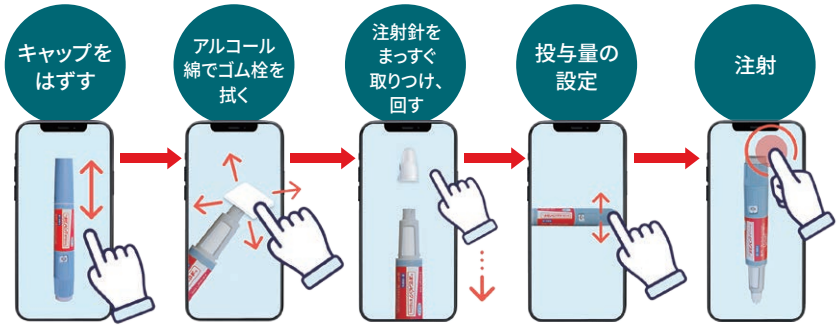
現象		原因	対処法
初期状態	カートリッジの中に気泡がある	注射針を交換したときにカートリッジの中に気泡が入った可能性があります。	針先を上に向けてオゼンピック®を持ち、カートリッジの上部を指で軽く数回はじいて、カートリッジ内の気泡を上部に集めた後、「新しいペンを使用する前に」(8ページ)の方法で薬液が出ることを確認してから注射をしてください。 ●カートリッジ内の小さな気泡は完全に打ち出すことはできませんが、これは異常ではなく、薬液が出ることが確認されていれば、注射に影響はありません。
	注射針が取りつけられない	注射針に異常がある可能性があります。	①、②の順で対処してください。 ①注射針を交換してください。 ②注射針を交換しても取りつけられない場合は、新しいペンに交換してください。
	主治医から指示された量に設定できない	残量が不足しています。(カートリッジ内の残量以上の量は設定できません。)	新しいペンに交換してください。
	ダイアルが回らない		
新しいペンを使用する前に	「新しいペンを使用する前に(動作確認)」(8ページ)で、薬液が出ない	注射針が曲がっている、または針穴が詰まっています。	新しい注射針に交換してください。 ●注射針は「注射針の取りつけ」(8ページ)の説明どおり正しく取りつけてください。また、使用前に注射針を曲げたり傷つけないでください。 ●「新しいペンを使用する前に」(8ページ)の方法で、薬液が出ることを確認した後、注射を行ってください。
注射	ダイアル表示が「0」に戻っていない	注射針が曲がっている、または針穴が詰まっています。	新しい注射針に交換してください。 ●注射針は「注射針の取りつけ」(8ページ)の説明どおり正しく取りつけてください。また、使用前に注射針を曲げたり傷つけないでください。 ●「新しいペンを使用する前に」(8ページ)の方法で、薬液が出ることを確認した後、注射を行ってください。
		注入ボタンを押してダイアルが回り始めてから、ダイアル表示が「0」になるまでに時間差があるために、注入ボタンから指を離してしまった可能性があります。	注入ボタンを、ダイアル表示が「0」になるまで押し続けてください。注射針を抜いた後に気づいた場合は、設定した量の一部の薬液が注射されなかったおそれがあります。主治医に相談してください。

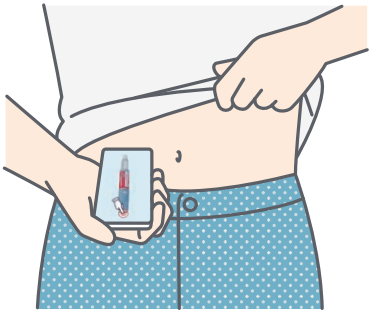
●厳密な品質管理のもとにオゼンピック®を皆様のお手元にお届けしておりますが、万一故障や何らかの不具合がある場合は決して使用せず、医療従事者に相談してください。

詳しい情報については取扱説明書をご覧ください。また、2型糖尿病の管理や、オゼンピック®の使用方法についてご不明な点がありましたら、主治医または医療機関にお問い合わせください。

ペン型注入器 操作練習サポートアプリ「ぺんさぽ®」のご紹介

オゼンピック®皮下注2mgの操作をARアプリで疑似体験しながら、自己注射の練習ができます。





- お持ちのスマートフォンを注射に見立てて、自己注射の準備から完了までの使い方と注意するポイントを学べます。
- 使い方冊子や動画をご覧いただけます。
- オゼンピック®皮下注2mgを処方されている患者さんの専用アプリです。

iPhone版

App Store からダウンロード

Android™版

Google Play で手に入れよう

ペン型注入器 操作練習サポートアプリ

ぺんさぽ®

オゼンピック®皮下注2mg 患者さん向けWEBページ

https://www.novonordisk.co.jp/content/nncorp/jp/ja/products/how-to/injection/ozempic2mg.html

自己注射の方法の動画など、治療にお役立ていただけるコンテンツをご紹介しています。

オゼンピック®を安全に使用するために、注意事項やその他の必要事項の詳細については取扱説明書をご覧ください。
また、自己注射は、主治医の説明を聞いた上で行ってください。

オゼンピック®に関するお問い合わせ（治療内容に関しましては、主治医にご相談ください）

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

ノボケア相談室

月曜日から金曜日
（祝日・会社休日を除く）
0120-180363

夜間及び土日・祝日・会社休日
（注）お問い合わせ内容によっては、翌営業日に回答させていただく場合がございます。
0120-359516

住友ファーマ株式会社

くすり情報センター

0120-885-736
受付：月曜日から金曜日まで
（祝日・会社休日を除く）

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1
www.novonordisk.co.jp

住友ファーマ株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町2-6-8
https://www.sumitomo-pharma.co.jp/

JP25OZM00166
P-41319v02
（2025年9月作成）